

# 東広島市 冬満載情報



## イベント(12月~3月)

日程	名称	問合せ先
平成19年12月13日(木)	市内探訪ツアー「産業観光」	(社)東広島市観光協会 082-420-0310
平成20年1月1日(祝)	龍王山初登頂	東広島商工会議所 082-420-0302
平成20年1月13日(日)	安芸津かきまつり	安芸津漁業協同組合 0846-45-0050
平成20年1月13日(日)	東ひろしま市新春駅伝競走大会	東広島市スポーツ振興課 082-420-0978
平成20年2月11日(祝)	東広島ロードレース大会	ロードレース大会実行委員会 082-422-9999
平成20年2月9日 ~3月16日	現代の造形—Life & Art— 「陶で彩る」	東広島市文化課 082-420-0977
12月・3月の日曜日	DISCOVER WEST ハイキング	観光協会西条駅前案内所 082-421-2511
1月・2月の土・日曜日	「西条酒蔵めぐりコース」	
毎月第3日曜日	並滝こもれびの会	(社)東広島市観光協会 082-420-0310
毎月4日	西条四日市	まちづくりくらし織り人 082-422-4413
毎月10日	酒蔵の街 てくてくガイド	観光協会西条駅前案内所 082-421-2511
毎土日祝	釀華町西条	観光協会西条駅前案内所 082-421-2511

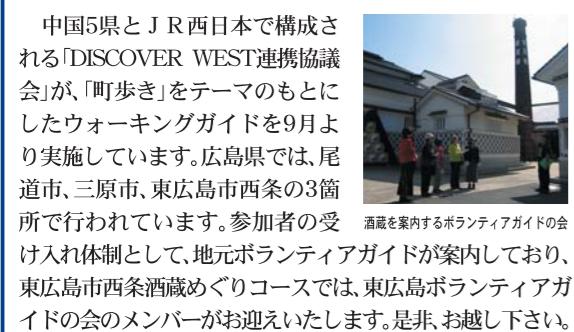
## 旬なもの

時期	名称	問合せ先
10月中旬~12月下旬	みかん	安芸津支所産業課 0846-45-1623
10月初旬~4月下旬	牡蠣	
11月初旬~1月下旬	もくずがに	河内支所産業課 082-437-2901

### DISCOVER WESTハイキング実施中

#### 「時代薫る西条の 酒蔵めぐりコース」

- ◎ 開催日 / 9月~12月および  
3月の日曜日、1月~2月は土・日曜日
- ◎ 集合・解散場所 / 西条駅前案内所
- ◎ 集合時間 / 10時30分
- ◎ 距離 / 約2.5Km
- ◎ 所要時間 / 約1時間半
- ◎ お問合せ / 西条駅前案内所  
TEL 082-421-2511



中国5県とJR西日本で構成される「DISCOVER WEST連携協議会」が、「町歩き」をテーマのもとにしたウォーキングガイドを9月より実施しています。広島県では、尾道市、三原市、東広島市西条の3箇所で行われています。参加者の受け入れ体制として、地元ボランティアガイドが案内しており、東広島市西条酒蔵めぐりコースでは、東広島ボランティアガイドの会のメンバーがお迎えいたします。是非、お越し下さい。

## まつり紹介



大会会長 杉井 弘文 氏

### 第34回東広島 ロードレース大会 2月11日開催

この大会は、ジュニアランナーの育成と陸上競技の発展を願う目的で、1975年以来開催しております。当初、数百名の参加者で行われていたこのロードレースも、第20回記念大会以降、県外からの参加者も急激に増え、この14年間で23部門にのべ45,000名の参加者を得て大会を開催いたしております。コースも29回大会から東広島運動公園陸上競技場発着へと変更し、大会を開催しております。第34回大会は来る、2008年2月11日(祝日)に開催致します。多数の出場おまちしております。

ロードレース大会実行委員会  
TEL 082-422-9999

# 東広島NEWS

東広島市観光協会会報  
社団法人東広島市観光協会  
〒739-0025 東広島市西条中央 7-23-35  
TEL (082)420-0310, FAX (082)420-0329  
URL <http://hh-kanko.ne.jp/>  
E-mail [office@hh-kanko.ne.jp](mailto:office@hh-kanko.ne.jp)

vol.10 2007 冬



雪の朝 酒蔵通りの冬景色 写真 船越 雄治さん

## 特產品紹介

### そば処さわやか茶屋



河内町宇山  
で地元産の  
そば粉を使  
った各種そ  
ば料理を提  
供してお  
り、希望者はそ  
ば打ち体験(要予約)もできま  
す。11月19日にテレビ番組の  
撮影で、タレントの宮川大輔花  
子さんが来店されました。  
(問)そば処さわやか茶屋  
TEL 082-438-1540  
(営) 10:00~15:00  
(休) 毎週木曜日

## トピックス

### ●西条盆地は宝の山(東広島郷土史研究会)

歴史は先人の生き様の記録です。その歴史も日の当たるのは中央だけではなく、地方にもそれなりの歴史があります。

この西条盆地を中心とする賀茂台地は安芸の国の国分寺があり、古代から政治、経済、文化の中心地で、古くから人が住んで生活をしていた痕跡が多く残っています。5世紀中期ごろ築造されたといわれる三ツ城古墳、9世紀建立の福成寺、13世紀中ごろの築城の鏡山城址などなど、また江戸時代の西国街道に沿って宿場町として出来た四日市の町並みは現在も東広島の中心市街地となっています。

また、近代では広島大学も移転して来て、その大学を核として「未来にはばたく国際学術研究都市」を目指して新しい世紀の魅力ある街づくりが進んでいます。

東広島郷土史研究会では、多くの人に、この魅力あるまちに興味を持っていただくために、毎年4月29日に「東広島の史跡・文化財を見て歩く会」を開催しています。多数の方の参加をお待ちしています。



東広島郷土史研究会  
いしい やすたか  
会長 石井 康隆さん

## ●「2007酒まつり」好評裏に終了

10月13日(土)、14日(日)の2日間に渡って開催された酒まつりは天候にも恵まれ、24万人という多くの来場者を迎えて、好評裏に終了することができました。「酒ひろば」には過去最高の923銘柄の日本酒が全国から集まり、多くの来場者で賑わいを呈しました。しかしながら、トイレ設置不足や会場用地確保の困難などの問題も浮上し、今後の酒まつり運営における課題としていきたいと思っています。最後になりましたが、酒まつり開催にあたってご協力いただきました皆様には厚くお礼申し上げます。



酒ひろばに923銘柄の日本酒が集結



酒まつりのもよう

## ●各地域にてまつり開催

行楽の秋、各地域で祭りが開催されました。10月6日(土)、7日(日)には福富町にて「アクアフェスタin福富」11月10日(土)、11日(日)には安芸津町にて「安芸津フェスティバル」が開催されました。地域色豊かな祭りが地元の方のご尽力によって、守られています。



安芸津フェスティバル



アクアフェスタin福富

## ●生涯学習フェスティバルに出展

11月3日(土)、4日(日)に開催された第17回東広島市生涯学習フェスティバルに参加しました。ボランティアガイドの会とも連携をとり、市内の観光スポットをテーマ別にしたマップやイベント情報を掲載したチラシ等を展示しました。来場者の多くの方が、観光案内情報に関心をもたれていました。今後も、東広島市の観光案内発信拠点として多くの方に満足いただけるよう情報を伝えたいと思っています。



東広島生涯学習フェスティバル

## ●アザレアフェアリイ交代式

アザレアフェアリイ交代式  
「KAMONケーブルテレビ」写真提供

10月13日(土)の酒まつりの開会式典にて、前任者との交代式が行なわれました。第5代の3名の方は、2年間お疲れ様でした。今後は、新アザレアフェアリイ(第6代)の高岡由佳さんと岡田彩美さんが、東広島市民を代表して各地で行われるイベントなどで東広島をPRする観光アシスタントを務められます。今後とも皆様方のご支援をよろしくお願いたします。さっそく安芸津フェスティバルにおいても、ステージPR等活躍いたしました。



アザレアフェアリイによるステージPR

## ●バスツアー「秋色の豊栄を訪ねて」を実施

「秋色の豊栄を訪ねて」と銘打ち、11月17日(土)に今年3回目のバスツアーを実施しました。豊栄地区を中心としたバスツアーは初めての企画で、伝説の残るどんどん淵や秋の味覚りんご園、板鍋山中腹の大山大権現など11ヶ所を訪問し、歴史や自然に触れることができました。当日は、秋晴れの中、紅葉に包まれた豊栄町内を十分に満喫することができ、参加者の皆様も満足していました。



乃美本宮八幡神社



東広島観光マスコット「のん太」

## ●のん太、広島国際平和マラソン完走!!

11月3日(祝)に開催された広島国際平和マラソンに東広島観光マスコット「のん太」が初出場しました。出発までの間に100人くらいの人と握手またはハイタッチし、順調にスタート。大きな頭が風に煽られることにも耐えながら、無事5kmを完走しました。東広島市と酒まつりをしっかりPRしてくれた大人気の「のん太」でした。

東広島生涯学習フェスティバル

## ドイツ人から見た東広島

日本に来てまもなく、東広島を訪れました。それは20年前のことですが、「ここに広島大学が移転してくる」と聞き、びっくりしました。こんなに交通の不便なところに、大勢の学生・教員・職員が通ってくることを不思議に思いました。

10年前にその大学で教えることになりました。広々とした西条盆地は、赤レンガの農村景観が広がり、一方では必要な都市機能がそれなりに揃っているので、快適な生活ができる場所です。しかし、この地域の急激な変化には、今も驚いている毎日です。並木のブルバール、おいしいパン屋、酒蔵の井戸の整備、映画館という、うれしい変化もありますが、マンションの乱立、新しい道路ができるたびに雨後のマッシュルームのように登場する郊外ショッピング施設など、どこにでもあるようなベッドタウンへの変化は、都市としての個性を考えた上ではあまり望ましくありません。



マンション建築は、酒造りに必要な地下水にも影響する恐れがあると聞いています。

そこで、酒蔵の周辺が各蔵の努力で確実に面白くなり、そこを訪れる観光者も増えています。外国人から見ても、「蔵」でお酒を飲んだり、購入したり、造りについて学んだりすることはとても魅力的です。日本を訪れる外国人旅行者の調査によると、日本の歴史・文化に興味を持つ人は、特に欧米からの訪問者に多い。しかし、来る前のイメージと訪れた後のイメージで、歴史・文化について、イメージが悪化する傾向も



調査結果に出ています。日本人の観光者は、酒の町には酒に合う食べ物を期待すると思いますが、欧米からの旅行者は、酒に合う町並みを求めます。また、酒造りを面白く、分かりやすく伝えることも必要でしょう。西条には、茶道など、伝統的な文化活動が盛んです。このような伝統文化を活かし、現在既に始まっている酒蔵での喫茶店、ギャラリー、コンサートなどのような活動が広がると、地域の文化も人を引きつけるようになると思います。



東広島市には、実は、大学関係者・工業関係者などの数多くの外国人が住んでいます。その人たちによる口コミの効果も、かなり高いと思われます。外国人に暮らしやすい町になるのも、外国人旅行者を呼び寄せるための手段です。

広島大学大学院総合科学研究科准教授 フンク・カロリン

フライブルグ市(ドイツ)生まれ。フライブルグ大学地理及び歴史専攻修士号取得。同大学地学部人文地理学研究所博士号取得。1987年に来日し、松山大学、神戸学院大学、立命館大学で教鞭をとられた後、1998年に広島大学総合科学部に着任。同学部助教授、同大学院総合科学研究科助教授を経て、現在に至る。

